

平成 30 年度

山形市立第五小学校 学校経営の方針

1. 学校の教育目標

《運動大好き》（体）
健康でたくましく
生きぬく子ども

《自分・友達大好き》（徳）
自分のよさを知り
友達とかかわり合える子ども

《勉強大好き》（知）
課題を持ち、
自ら学び続ける子ども

2. 全体構想

キーワード「自分を発揮できる 居心地のいいあたたかい学校」

子ども達につけたい力

- ◆自分の思いを持つとともに、
相手の考えを受け止めて行動できる子ども
- ◆じっくりと構え、失敗を恐れずに挑戦できる子ども
- ◆自分達で創り上げようとする自立心と達成感を持つ子ども

学び合いのある「授業づくり」

- 基礎・基本の確実な習得
- 探究的な学び・活用力の育成
- 学び方（できる方法・道筋）の育成

自己有用感を高める「自分づくり」

- 個々が活躍する場の設定
- 自他の成長の振り返り
- 自己表現できるスキルの獲得

思いを認め合う「仲間づくり」

- あこがれや支え合いのある異学年交流
- 絆を生む「あたたかな関わり合い」
- 地域のよさを共有したつながり合い

「居心地のいいあたたかい学校」を基盤とする 3つの土壌づくり

- (1) 自分の考えを安心して言うことができるようにします。
- (2) 友だちの考えを温かく聴くことができるようにします。
- (3) 一人一人のよさを認め合うことができるようにします。



一体感をもって高め合う教師集団（チーム五小）

情報を共有し、ともに支え合う保護者・地域